

学校だより

かもいの(な)か(ま) 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!
横浜市立鴨居小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

みんなで よりよい学校生活をつくろう!

ふくこうちょう えいしま ひろみ
副校長 永島 裕美

1年生が育てているアサガオのつるが、空に向かってぐんぐん伸びています。また、5,6,7,8組や2年生が育てている夏野菜は、実が大きくなってきています。夏に向かってたくましく育つ植物と同じように、鴨居小の子どもたちも暑さに負けず、元気に外遊びをする姿が多く見られます。しかし、その元気さが裏目に出してしまうことも…。

B棟の廊下は直線距離が長く、見通しがよいせいか、走ってしまう子がたくさんいました。B棟に教室がある8組は、その様子を間近で見ていたこともあり、何とかしたいという思いから、ついに行動を起こしました。廊下の突き当りのドアに、「あるいてくれてありがとう」と、大きな文字でメッセージを掲示したのです。効果はすぐに表れ、3週間ほど経った今は、子ども同士で「廊下は歩こうね。」と声をかけるようになっています。



6年生は、学級活動と国語科を関連付け、学校生活を振り返って見つけた諸問題を解決するための提案書を作成しています。今は、提案内容を全校に向けて発信する準備をしているようです。6年生がどんな提案をするのか、そして提案により、学校がどのように変わっていくのか楽しみです。

このように、学校では見つけた問題を子どもが主体的に解決していくことを通して、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養ったり、その活動のために必要な行動の仕方を身に付けたりすることも大切にしています。温かく見守り、励ましていただけたらと思います。

【鴨居の自然 ~イチモンジカメ/コハムシ~】

鴨居原市民の森で、おもしろい虫を見つけました。イチモンジカメノコハムシの幼虫です。幼虫は黄色なのですが、その体の上に黒い羽根のようなものがあります。実は、これは、この虫が脱皮をした殻なのです。何回分の脱皮殻なのでしょうね。幼虫は、脱皮殻を自分の体の上のせ、天敵から自分の身を隠しているのだそうですが、かえって目立つと思うのは、私だけでしょうか。

